

臨床研究に関する情報公開

【研究課題名】

感染症を伴う DIC 患者さんを対象として、rTM の治療効果に影響を与える因子を把握すること

【所属】

市立釧路総合病院 薬剤部

【研究責任者(職名)】

菅野 雄太 (薬剤師)

【共同研究機関】

北里大学薬学部臨床薬学教育部門

【調査対象期間】

2014 年 4 月～2020 年 3 月

【研究目的と意義】

トロンボモデュリンアルファ（遺伝子組換え）製剤（recombinant thrombomodulin: rTM、商品名：リコモジュリン）は、播種性血管内凝固症候群（disseminated intravascular coagulation: DIC）に使用される治療薬です。特に、感染症に伴う DIC（感染性 DIC）に使用されることが多い治療薬です。しかし、感染性 DIC に対する rTM の有効性に関する報告は限定的であり、実臨床に即した治療を実施するためには、rTM の治療効果を更に詳細に検討することが重要と考えています。現在、感染症に伴う DIC 患者さんに対する rTM の治療効果に関する臨床因子は明らかになっていませんので、感染性 DIC 患者さんを対象として、rTM の治療効果に影響を与える因子を把握することを目的に研究を行います。

【対象となる患者さん】

2014 年 4 月 1 日から、2020 年 3 月の間に、感染性 DIC に対して rTM が投与された方を対象とします

【利用する情報】

年齢、身長、体重、基礎疾患、検査結果（血液検査）、感染症関連（感染部位、起炎菌など）、DIC に関する項目（DIC 離脱率など）

【研究方法】

北里大学薬学部臨床薬学教育部門と共同で、rTM の治療効果についてデータ解析を行います

【問い合わせ先】

研究代表者

氏名：菅野雄太（薬剤師） 市立釧路総合病院 薬剤部

住所：釧路市春湖台 1-12

電話：0154-41-6121（内線：2010）